

苦前に新しい、
風起こす



自己紹介

田淵貴大 (BUCCI)

1993.5/12生 (32)

長崎県出身

今年3月まで福岡県在住

福岡大学出身

趣味: カラオケ、旅行 (自然巡り)

苦前でやりたいこと

→ アウトドアスポーツ



[苫前町地域おこし協力隊活動計画書]

苫前町観光開発活動

地域課題の提起

活動する背景は以下の通りです。

- 活動を通じて支援していきたいサービスについて、現在地域では以下の課題が挙げられる
 - オートキャンプ場、ふわっと以外の観光資源の発信の不足
 - **体験プログラム開催による産業者の業務負担増加**
 - **子供の数が減少してそれに伴い、学校の廃校危機に陥ってる**
- また、課題に対して提供するサービスの市場環境においては以下の変化が生じている
 - **体験型ツアー実施による生産者の業務負担の軽減**
 - 滞留時間の延長の促進
 - **交流人口の増加**
- したがって、私が新しい観光開発をしてWEBメディアへプロモーションや安定した交流人口を創造することで、苦前の観光サービスの拡大、地域経済効果の拡大を目指します。

ミッションテーマについて

本ミッションのテーマ概要は以下の通りです。

テーマ	苫前町観光開発ミッション
目的	現在の観光資源を活用した 体験型の観光ツアーを開発 し、地域住民との交流機会を創出することで、苫前町の魅力を高める。WEBメディアを構築し、町の宣伝強化、 地域経済の活性化を図る。
達成指標 KPI	<ul style="list-style-type: none">•観光者年間100人【WEBメディア】 CTR(クリック率)はどちらも5%目標•観光ツアー: 観光者数年間100人、CVR3% $100 \div 0.03 = 3,333$ 3,333クリック $3,333 \div 0.05 = 66,660$ →広告表示回数: 年間66,660回•特産品購入: 年間300件 CVR3% $300 \div 0.03 = 10,000$ 10,000クリック、 $10,000 \div 0.05 = 200,000$ →広告表示回数: 年間200,000回

四季ごとの観光ツアー一例

春：桜＆花見ツアー、田植え体験ツアー、ニシン触れ合いツアー
野鳥観察＆自然散策ツアー、パークゴルフコンペツアー



四季ごとの観光ツアー一例

夏：SUP体験ツアー、漁師体験&海鮮 BBQツアー、
夜のホタル鑑賞&星空ツアー、熊事件学習ツアー



四季ごとの観光ツアー一例

秋：紅葉狩り&写生・写真ツアー、秋の味覚料理教室
収穫体験&新米グルメツアー、



四季ごとの観光ツアー一例

冬：流氷ウォーク&氷上フィッシング体験、ナイト温泉ツアー

雪像づくり&かまくらランチ体験、冬の野生動物ウォッチングツアー

流雪溝体験ツアー



WEBメディア

苫前町の第二のメディアとして地域資源の宣伝の間口の拡大を目指す

- ・観光ツアーの宣伝、申し込み窓口の開設
- ・ふるさと納税返礼品、地域商品のEC販売
- ・苫前町の紹介ページ
- ・SNSアカウント添付

※詳細は検討中。

ミッション詳細（具体的な活動内容）

前頁に記載したミッションを達成するため、1年目は下記の施策を実施します。

- ミッションに関わる施策
 - 地元の行事や集まりに参加して地域住民との交流を深めていく。
 - 観光プランナーの資格取得に動く。
 - 漁業・農業の業務補助をしながら体験して仕事を覚えていく。
 - 観光資源の調査、結果をまとめツアー企画を自治体に提案。
 - 体験型モニターツアーの開発、実施（10月～11月）
 - 苫前町WEBメディア制作

前頁に記載したミッションを達成するために2、3年目は下記の施策を実施します（予定）。

- ミッションに関わる施策
 - 体験ツアーを開発、価格設定などを決め、大手サイトへ掲載をする。
 - 四季を活かした体験プログラムの開発。
 - 苫前のWEBメディアの掲載開始。
 - WEBページの運営をしてツアー宣伝、特産品販売を行う。
 - 観光ツアーの固定開催を作る。

年間スケジュール

【2025年度】

- ・苫前町の観光資源を調査。
- ・地域商社の立ち上げの基礎、構築の流れを学ぶ。
- ・行事やイベントに積極的に参加。
- ・自治体、商工会、地域事業者などとの連携体制を構築し、情報共有や協力体制を築く。
- ・第1次産業分野のお手伝い、業務を覚える。
- ・小規模イベントやモニターツアーの開発・実施
- ・観光プランナーの資格を取りに行く。

【2026年度】

- ・顧客データ、売上データ、アクセスデータなどを収集・分析し、事業の改善点や新たな機会を探る。
- ・顧客獲得に向け、旅行サイトにツアー掲載をする
- ・テストマーケティングの結果を踏まえ、完成した体験型サービスを本格的に市場に出していく。
- ・WEBメディア作成、運用開始。

年間スケジュール

【2027年度】

- ・コスト管理の徹底をしてツアー開催の固定化を目指し、収益化の安定を作る。
- ・WEBメディア管理を安定させ、地域の方も投稿できるようレクチャーする
- ・外部イベントに参加し都市部を中心的に飛び回って苫前町誘致活動に取り組む。

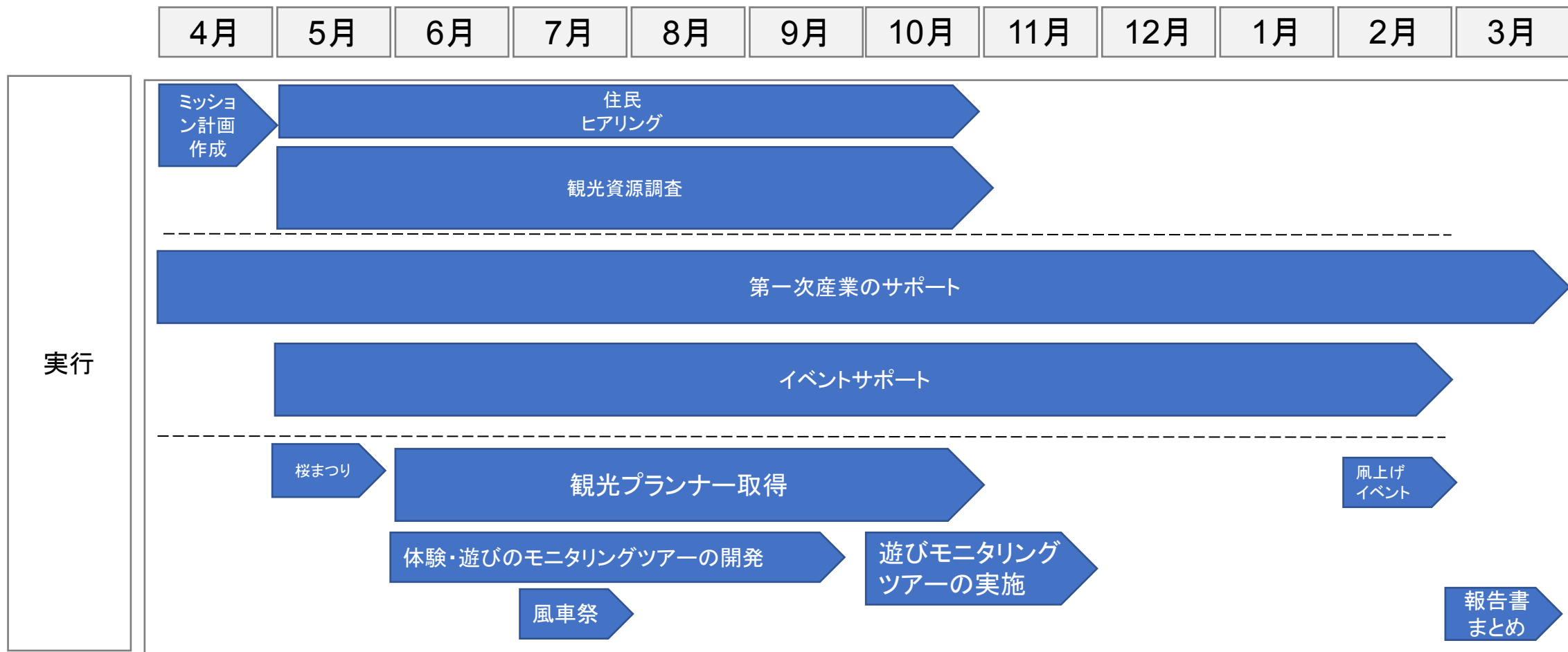
ツアーの販売収入だけでなく、地域のお土産販売との連携による
(手数料収入) や、関連イベントの開催による収入などを目指す。

※アウトドア系観光開発: ピートさん、たけみさんとのコラボ開発を検討

※体験型観光ツアー開発: 若林さんとコラボ開発検討

スケジュール

納品業務オペレーション改善までの主なタスクとスケジュールは以下です。



最後に

この活動は、移住して隊員活動を通じて、

苫前町は外部から来た人にも優しく迎えてくれるハートフルな町であることに気づきました。

温かく迎えてくれたことに感謝を持って
苫前町を共に盛り上げたく考えました。

これから、観光開発を通じて、
「苫前はいいところ」「苫前に来て楽しかった」と思ってくれる人を増やし、
地域の方、旅行で来てくれた方、お互いがいい気分で過ごせる
町にしていきます。
何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

A photograph of a winter scene featuring a snow-covered path leading through a forest. The trees are heavily laden with snow, and the ground is a smooth, white expanse. A white rectangular box is centered over the image, containing the Japanese text 'ご清聴ありがとうございました' in black characters.

ご清聴ありがとうございました